

# 「アンケート」には きっぱりと「反対」と答えよう!

アンケートの内容

問 あなたは、広域ごみ処理施設について、現在、候補地となっている飯森地区を建設地として、事業を進めていくことについて、どうお考えですか。該当する番号に1つだけ○印をつけてください。

なお、事業を進めていくこととなった場合には、施設を建設したときに地域に及ぼす環境影響について、事前に生活環境影響調査を実施するとともに、地質調査を行うこととしています。詳しくは『ごみ処理施設建設計画の概要』をご覧ください。

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらかといえば反対
- 4 反対
- 5 わからない

注意!

生活環境影響調査を行ったら最後!  
確実に建ってしまいます。  
中止になった事例はありません。  
5000万円もかけるのですから...

ここに○を  
付けよう!

## 「5 わからない」はこう判断される!

分からないなら、「もっと分かりやすく説明しよう」とは考えず、

「行政の判断に任せる」  
=「飯森に建設をする」  
となります。

(全国の事例やこの2年間の活動から、  
私たちの一番恐れていることです)

なぜ?

## ▲「3 どちらかといえば反対」はダメ!

太田村長は、私たちが調べた観光客アンケートについての公開質問状の回答で、

「なるべく建設すべきでない」の回答は、

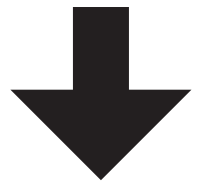
↓  
「なくて済むならその方がよい」と取れるので、

「建設に止むを得ない」に近いと判断すると答えています。

(こんな馬鹿げた判断をする村長なのです)

# 大町が肩代わりする 3 億 7 千万円は、 期待できない!

大町市の九月議会で負担金問題が質問され、牛越市長が、建設計画(22年稼働)に遅れが生じているから負担金(基本協定書)の見直しを明言しています。



## 確実に白馬・小谷の負担額は増えます。

## 山麓センターの撤去費 ?? 億円は、白馬・小谷で負担!

1トンあたり1600万円と言われている解体費。なんと4億8000万円以上はかかる!  
広域連合は、白馬・小谷村が考えることで広域連合は全く関与しないと回答しています。



# 皆さんの判断がこの村の未来をきめる!

# 「米作りに不安な焼却炉」

郷津 利明（農家）

本当に飯森に建つても良いのですが!?

## ① カドミウムの土壤汚染

ダイオキシン対策として、高温で燃焼させる為に、カドミウム・亜鉛・鉛など有害重金属はガス化し煙突から放出される。茨城県守谷町では、ゴミ焼却場の排煙により、周辺の米と田んぼのカドミウム汚染が報告されている。環境総合研究所の一般廃棄物焼却場周辺の土壤調査によると、カドミウム、鉛、ヒ素が検出された。カドミウムの平均値が土 1 kgあたり 0.4 mg。最高値は 1.5 mg、これだけ汚染されている状況では、一刻も早く基準を設ける必要がある。

## ② 西欧の基準値

西欧では、国民の生活や土壌を守る為に、有害重金属の鉛、カドミウム、ヒ素の環境基準が定められている。スウェーデンでのカドミウム土壤汚染の基準値は、1 kgあたり 0.4 mg。「住宅地」「公園」「農地」などに定めている。

（畑明郎。大森隆史著書より抜粋）

## ③ 孫達から問われている

有害重金属が徐々に蓄積され、30年後が心配だ。日本での公害の歴史を見ると、被害住民が長い闘いの末に行政が認めるという後手の姿勢は今も続いている。現在白馬で焼却されている約3倍のゴミが焼却されるという。近くには、田んぼ・グリーンスポーツの森公園・住宅がある。父ちゃん、ばあちゃんの賛否が孫から「飯森でいいの？」と問われているのだ。